

市民活動団体の通信簿（セルフチェックシート）

団体名 【 宝を未来につなぐ寺子屋 】

団体及び事業の概要：

市内在住の幼児・児童を加入対象に、レクリエーションや各種イベントへの参加等の場面を通して友達の輪を広げるとともに、様々な体験を重ねることで、子供たちの健全育成を図ることを目的とし活動しています。

代表者名

中村 弘明

記入日

2023年 4 月 5 日

評価項目と評価の観点	評価	
1. 団体運営 総会、役員会等を開催し、団体の事業報告・決算及び事業計画・予算を決議の上、事業を執行している。	A	自己評価に関する 団体コメント 当会の運営規約に則り 当会運営は、概ね適切に 遂行出来ました。 「市民活動団体の通信簿」は、 団体の運営が適切に行われてい るかを点検するため、会計年度の 終了後に、項目別に4段階 [※] で 自己評価を実施するものです。 自己評価の結果を、市民活動 支援センター「まちびと Caffé」のウ エブページ等で公開することにより、 透明性の高い団体であることを広 く周知することができます。 ※4段階の自己評価 A：適切であった B：改善を要する C：抜本的な見直しが必要 D：不適切であった
2. 情報公開 紙媒体やウェブサイト、SNS 等を通じて、団体の基本的な 情報や活動内容を公開している。	A	
3. 目的 団体の目的を明文化し、各事業のふりかえりや見直しを実 施している。	A	
4. 法令遵守 事業の執行にあたり、法令を遵守している。	A	
5. 会計処理 資金の管理について、複数人によるチェック体制があり、会 計年度ごとに監査を行っている。	A	
6. 市民参加 事業の対象となる地域の課題やニーズを関係者から汲み取 り、多様な市民の参加を得ている。	A	

当団体は、以上のセルフチェックの内容について、市民活動支援センターのウェブページ等で公表することを了承しました。